

NEWS

薄皮まんじゅう方式?!

4月27日、衆議院に史上最大規模となる補正予算が提出され政府による財政演説が行われました。そのタイミングを狙ったかのように、その日の夕方、国土交通省は突如、高速道路新規建設の前提となる「国土開発幹線自動車道建設会議」、通称「国幹会議」を開催しました。

◆いきなりの開催

国幹会議とは国土交通相の諮問機関で、与野党の国会議員10人と、有識者10人の計20人で構成されます。新規に建設される高速道路の概要を定める「基本計画」や、それに続く着工の前提となる「整備計画」の策定など、高速道路建設の主要な手続きは、法的に国幹会議の議を経ることが必要とされているのです。開催は、平成19年12月以来、1年4カ月ぶりとなりますが、今回の開催は非常に問題があります。委員には直前になるまで資料の開示もなく、事実上、新規建設の是非を検討する余地のないまま開催されたのです。

会議は私も傍聴しましたが、その運び方はひどいものです。各委員からは「まったく説明がない」、「妥当性のデータを示していない」、「本来ならばこれは時間をかけてじっくり審議すべきだ」など、民間有識者を始め、与党議員からさえ国幹会議の設定の仕方を批判する意見が相次ぎました。しかし、金子国土交通大臣は一方的に議題が了承されたこととし会議を打ち切ってしまったのです。

◆薄皮まんじゅう方式?!

今回の会議で議題とされたのは高速道路の新たな4つの区

間を基本計画から整備計画に格上げすることと、6つの区間について暫定2車線を4車線化することなどです。事業費は総額で2兆6000億円を超えます。巨額の事業費を投ずることの是非をたった2時間の審議で、しかも事前の検討もないまま決定されることには驚くばかりですが、国民の税がそこに投入されることを考えると怒りを禁じ得ません。

今回の国幹会議はあり方の問題もさることながら、その審議される中身にも極めて問題があるのです。高速道路の建設については道路公団民営化以来、採算が取れるものは高速道路会社が「有料道路方式」により通行料金で整備してきました。他方、採算が取れないものは国が「新直轄方式」により整備し、無料の高速道路としてきました。

今回新たに4つの路線が整備計画に格上げされますが、国土交通省はこれを「合併施行方式」で整備するというのです。合併施行方式とは、国が用地買収や土台部分の建設など事業の大部分を行い、高速道路会社は舗装など上もの部分を整備するので「薄皮まんじゅう方式」とも呼ばれるものです。合併施行方式は、会社に対して国費を投入することはやめ、会社が整備する路線の決定は、会社が自らの経営判断で行うという民営化の趣旨に反するものです。会社は国に建設費を出してもら一方で、利用者からも通行料金を徴収するので、まさに「濡れ手に粟」です。「薄皮まんじゅう方式」は許されません。(了)



まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)のみによって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742 (40) 5531

予算委員会質疑TV中継 のお知らせ



◆5月8日(金)(NHK2チャンネル) 午後2時30分～3時25分(55分)

総選挙前の最後の「決戦場」となる、戦後最大の補正予算に関する予算審議が7日から予算委員会で始まります。

まぶちは二日目、民主党のトリを勤めます。舌鋒鋭く、かつ国民の目線からの徹底した調査に基づく「事実」で、政府のムダ、ごまかしを明らかにし、糺してまいります。

ご期待いただくと同時にぜひ、ご覧ください！

テレビ中継はNHKでご覧いただけます。また、NHKラジオでもご視聴いただけます。不明の点はまぶちすみお後援会事務所：TEL0742(40)5531までお願いいたします。

スタッフ日記

一本の電話

まぶち事務所には、毎日たくさんの方からお電話をいただきます。

お電話の内容は、励ましのお電話、ご意見やご助言、ご相談などさまざまです。

そんな中で私にとって忘れられない一本のお電話があります。そのお電話は、私がまだまぶち事務所にお世話になって間もない頃にありました。

その方は「自分はずっとこんなに民主党を応援しているのに・・・」という、応援しているがゆえの歯がゆさや、怒りを懇々と語られました。

熱い思いがストレートに伝わってきました。

私は圧倒され、何も答えることができず、ただただ聞くばかりでした。

それから数年が経ち、いろい

ろな方々のおかげもあり、その方は、ポスターを貼って下さったり、まぶち会に入会して下さったり、ミニ集会を開いて下さったり、変わることなく代議士を応援して下さいます。お電話も頂いています。でも、実は一度も直接にはお会いしたことがなかったのです。

そして、昨年秋、事務所に来て下さり初めて直接お会いすることができました。

その方は、穏やかなやさしい笑顔を向けてくださいました。私は胸があつくなりました。

たぶんその方は、私のこんな気持ちは知らないと思います。でも私にとっては、やっとあの電話に少しお答えできた気がしています。

(マーちゃん)

週間活動報告

- 25 土 帰奈、支持者面談、第100回レックミーティング、第50回天下国家を語る会
- 26 日 平城遷都祭2009、第3期NSP政治スクール開講記念講演、奈良ファミリー街頭演説、上京
- 27 月 TBS、政治改革推進本部総会、代議士会、本会議、朝日新聞、第4回国幹会議
- 28 火 安全保障委員会、国土交通委員会質疑、読売新聞、NHK、毎日新聞、代議士会、本会議、臓器移植法勉強会、予算委員打合せ、日経新聞、国交省、予算委員会
- 29 水 帰奈、第80回メデー、県連常任幹事会、記者ブリーフィング、挨拶回り、上京
- 30 木 予算委員会質疑準備、共同通信、日刊、中央公論
- 1 金 予算委員会質疑準備、帰奈

衆議院
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院 第1 議員会館 437号室
TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532